

できればプラス5度以下にならない所がよいでしょう。よく肥料のことをきかれますがとくに追肥の必要がありませんが、非常に植え替をこのみますので、4寸以下の鉢植えの場合は年に1度(春)植え替えて下さい。それ以上のものでも、2年に1度は植え替えたいものです。

★お知らせ

札幌真駒内R.C.

6月26日(水曜日) 於=パークホテル 登録受付PM1時(式典・映画・祝宴・記念ゴルフ大会もあります)

チャーターナイト挙行 登録料 会員¥10,000 家族は¥7,000です。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
49. 3. 27	56名	39名	17名		
49. 3. 20	56名	37名	19名	13名	89.27%
在函クラブ	(3/12) 函館東R.C. 96.81%	(3/14) 函館R.C. 96.12%	(3/15) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第491回例会欠席者

大嶋・岩塚・神原・成田・小村・杉本・大井・熊谷・川筋・椎谷・平野・戸栗・小笠原成沢・沢村・山内(文)・西巻 (17名敬称略)

次回例会日 4月10日  
プログラム 「南の島の映画」  
函館北R.C. 西口 武司会員

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所  
函館市大手町5-10  
日魯ビル 3階  
☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10  
国際ホテル ☎(0138)23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

A Time for Action  
今こそ行動のとき  
(William C. Carter  
R.I. 会長指針)

第493回 例会

1973~1974 第39号

1974. 4. 10



シャモニーよりモンブランを望む

俣野純夫会員

本日のプログラム  
「インターシテイ・ゼネラルフォーラム報告」会長外

第492回 例会記録

- ◎司 会 駒井 幸一 会長
- ◎齊 唱 君が代・我等の生業
- ◎ゲ ス ト 井上 信雄氏 東京産業研究所々長
- ◎ビジター 函 館R.C. 岩船 修三君 他8名  
函館東R.C. 大鎌 政雄君  
五稜郭R.C. 佐藤 博君 他4名  
亀 田R.C. 松崎 勉君 他2名

★誕生祝 岩塚会員

◎結婚祝 下郡山会員・山崎(幸)会員・成沢会員・山内(文)会員・宮崎会員・市川会員

◎会長報告

次年度理事として皆様のご了承をえしました神原会員より、業務の都合上一時退会の届出が有り、私として慰留しましたが本人よりの強い申出も有り受理致しました。就きましては、新理事の欠員ともなり急遽前回の理事会に於てクラブ会則により戸栗会員を推選いたしますのでご承認いただきたいと思ひます。

次に最近とみに当クラブの出席率が下降して居りますが、その原因は本人の健康上の事でも有り回復を待って居りますが、今回長期にわたる見通しで有りますので、杉本・川筋の両人の退会をも神原会員同様認める事にいたしました。

★幹事報告

七飯R.C. ホストにより来る7日のフォーラム出席者のためバス利用者は時間の間違のない様にして頂きたい。

深川R.C. 15周年式典開催のお知らせ

日時 5月12日 日曜日 場所 深川市民会館

会費 会員家族とも ¥4,000 申込締切日 4月25日

次に参考まで 3月31日現在出席率 100%の会員を御紹介しますが、今年度はあと3カ月でございますが、全員今後 100%の出席をお願いします。

青柳会員・遠藤会員・藤林会員・深瀬会員・平野会員・平山会員・広瀬会員・北條会員・本間(隆)会員・本間(利)会員・市川会員・石原会員・石橋会員・角谷会員・駒井会員・俣野会員・宮崎会員・森(秀)会員・森(正)会員・成沢会員・松本会員・西巻会員・野村会員・大井会員・大江会員・大嶋会員・佐々木会員・岡本会員・推谷会員・下郡山会員・新会員・高杉会員・戸栗会員・戸崎会員・渡部会員・山内(文)会員・山内(一)会員・山崎会員・松橋会員・吉井会員・西口会員 以上

★ニコニコボックス

亀田R.C. 松崎会長より、また本間会員より長男が関西大学医学部入学、駒井・野村・戸栗会員より会社好決算を祝って平山・松崎・深瀬会員より各々投入が有りました。

◎卓話 「人間のとらえ方」 東京産業研究所々長 井上 信雄氏

本日はゲストスピーカーとしてお招き下さり厚くお礼申し上げます。

テーマは、「人間のとらえ方」となっておりますが、企業の中で、と前書きを入れた方がよいと思ひます。

アメリカなどでは、経営の3M、マネー、マテリアル・マンと云っており、企業にとって良質の資金、良質の資材、良質の人財は欠くことのできないものと呼ばれて来ております。経営者は、人財を、資金、資材と同等、または最も大事なものと提唱しておりますが、それはたてまえであり、現実には本音として、そのように考えているのであろうか？必ずしもそうとは云い切れない所もあると、予想されるのであります。

それは、経済の解放体制が進むにつれて反比例して、人的資源は縮少の一途を辿っており、人的資源の縮少は量より質への転換を求められておるのですが、自主的に、企業の求める能力を、開発、育成するために重点をおいているのであろうかということであり、重ねて云うならば、函館地区において能力開発の費用を年間予算に組んでいる

企業がどの位あるかということであり、東京商工会議所調査では、80%以上の企業が企業内訓練を行なっているということであり、

時間の関係で、体型的な人間のとらえ方に入りますが、これはドイツのクレッチマーの開発した研究でございます。

私なども、いろいろな人に会う機会が多いのですが、頭が鋭く、その人らしい生き方や内面生活をもった人に会っている、なんと人間はすばらしい存在なんだろうという感慨にひたつこともありますが、また、この人は危害を加える人ではないということもわかってきて、無邪気にまつわりつく精神薄弱児にかこまれているときのやるせない感じもあるし、また、子どものもつよさに気づかないで、自分の夢のワクに無理にはめこもうとしているごかし若い母親と対話しているときの内心のいらだちなど、さまざまな感慨にひたります。なさに「人さまざま」であります。

人間というのは、たいいていの人はその人らしいやり方で、他の人をみているもので、あの人は感じがよいとか、ちょっとこわいみたいだとか、家に帰ったらどんな顔をして奥さんと話しをしているのだろうかとか、各人それぞれのアンテナを出しており、そこからつかまえた印象や知識にその人の経験を加味して人を判断している。そして自分の「人のみかた」に宗教的に近いほど自信をもっている。

しかしそれは、科学的な人間のみかただろうか？間違っていないだろうが、もっとメジャーはないのだろうかという問題があると思ひます。そこで、体型的に人間を分類する方法を申し上げたいと思ひます。(これは精神医学につかわれていることですが)人間は生まれながら気質という遺伝子がございます。それに環境が加わり、性格が作られ、それに知識を加えて人格が出来上がります。気質+環境=性格+知識=人格となるわけです。ここでは、この気質について話したいと思ひます。

知能にしても、客観性、見通しのきく頭等、また自己顕示欲、ヒステリー、神経質、安定性、コンプレックス、エネルギー、容姿、容貌等いろいろありますが、人間という生身の有機体を、分解された要素能力の単純加算でとらえてはいけな思ひます。企業家はあまり分析的にみようとすると危険があると思ひます。

さて、乙(循環気質)は、顔がまるく、下腹がとくにでていて、ビール樽の形である胸と腹は幅も奥行も大きい、肩幅はあまり広くない。頭蓋は大きく、顔は広く、まるまるとしてあり、脂肪が多く、首は短い。髪の毛はしなやかであるが、比較的はやくはげやすい。

S(分裂気質)は、体重が平均より少なく、身長に比べて体重がおとっており、また身体の厚みがうすく、筋肉や骨の発達が十分でない。顔は短い卵形で、鼻も細長く、下顎は発達していない。毛髪は豊富です。

E(粘着気質)は、筋肉と骨格がとくに発達しているがっちりしたタイプ。肩幅が広く、手足が大きく、顔は長い卵形、通称ゲタのようで、ひげの濃いものが多い。

大別して三種類だけ申し上げたのですが、それぞれおもしろい持味があります。(時間の関係で話すことはできませんが)その持味を知っていれば、戦力評価もでき、適性配置や、人事管理の面でも、有利な戦略を組立てることができるのではないのでしょうか。従業員といえば、仕事の道具ではない。人間であり、かけがえのない、一度限りの人生を歩いている。一度過ぎた歳月は絶対に取りかええる事はできないことは、衆知のことでありながら、経験や主観にとらわれ過ぎていないだろうか？

人間を、社会や企業の発展の中、客観的科学的にとらえ、選択されるべきだと思ひます。

★第492回例会欠席者

神原・熊谷・杉本・森(正)・成田・新・平野・小笠原・柴田・山内(文)・渡部・佐藤・山矢・山崎(幸)・大江・石原 (16名敬称略)

事務所  
函館市大手町5-10  
日魯ビル 3階  
☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10  
国際ホテル ☎(0138)23-8751  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

「A Time for Action」  
今こそ行動のとき  
(William C. Carter  
R.I. 会長指針)

第494回 例会

1973~1974 第40号  
1974. 4. 17



俣野純夫 会員

シャモニーよりモンブランを望む

本日のプログラム

「私の経営に対する考え方」棟方 忠氏 (函館R.C.)

第493回 例会記録

- ◎司 会 駒井 幸一 会長
- ◎ビジター 小樽南R.C. 小松 清君
- 函 館R.C. 阿部 文男君 他2名
- 函館東R.C. 中沢 竹也君 他5名
- 五稜郭R.C. 柳沢 勝君 他4名
- 亀 田R.C. 加藤 晃明君
- ◎齊 唱 我等の生業

◎会長報告

1、渡部会員が本社の工事部長として御栄転なさいました。皆様にお会いして挨拶する

◎出席報告

	会 員 数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
49. 3. 27	55 名	39 名	16 名	13 名	
在函クラブ	(3/19) 函館東R.C. 96.77%	(3/21) 函館R.C. 祝休会	(3/22) 函館五稜郭R.C. 100%		

次回例会日 4月17日

プログラム 「未 定」